

「放射線療法の提供体制構築に資する研究(21EA1001)」  
 2022年度計画案  
 研究代表者 大西 洋 先生  
 分担研究課題  
 「核医学的治療の適切な提供体制の検討」

- 研究分担者 QST(量研機構) 東 達也
- 研究協力者 QST(量研機構) 西井龍一
- 核医学治療関連 研究分担者 絹谷清剛、細野 真

大西班分担課題「核医学的治療の適切な提供体制の検討」 東、絹谷、細野

アンケート方式

<方法>

- 1: 郵送にて、書面上でアンケートへのご回答を呼びかける。  
 1-1: 神経内分泌腫瘍担当者用に呼びかけ  
 1-2: 前立腺がん担当者用に呼びかけ  
 これらにより、2種類の回答を得た。
- 2: 書面上に記載のアクセス用QRコードからMicrosoft Formへのアクセスを促す。
- 3: スマートフォン等でウェブ上でMicrosoft Formへアクセスしてもらう。
- 4: ウェブ上での記入・送信を行っていただく。
- 5: 回答は複数の選択肢から選び、事前作成のフローチャートに従って、回答を進める。

<期間>

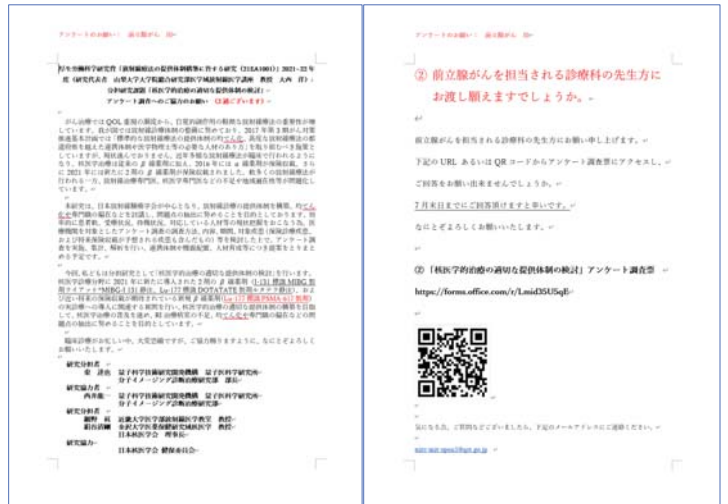
郵送: 2022年7月6日-7月8日  
 Microsoft Formへの入力: 最終入力は8月初旬  
 Microsoft Formの集計・解析: 2022年8月24日から開始

I: 目的

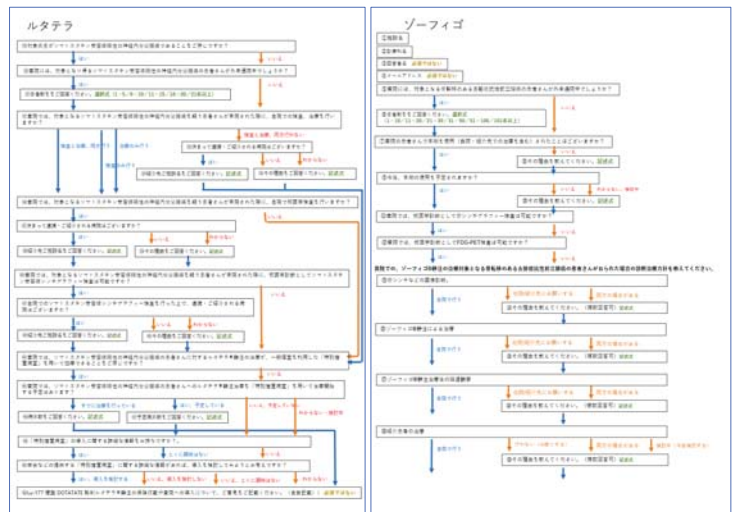
国内の核医学治療施設を対象に、疾患毎治療件数、待機期間等の調査を行い、あるべき提供体制と地域連携のあり方を探る。

大西班分担課題「核医学的治療の適切な提供体制の検討」 東、絹谷、細野

アクセス用QRコードからMicrosoft Formへ



事前作成のフローチャート



「放射線療法の提供体制構築に資する研究(21EA1001)」 2022年度計画案  
 研究代表者 大西 洋 先生  
 分担研究課題  
 「核医学的治療の適切な提供体制の検討」

II: 方法:

II-1および2: アンケート調査

- 対象となる医療機関:
- ①核医学治療がすでに行われている国内医療機関(既存の研究データ「全国アンケートを用いたRI内用療法(核医学治療)見送り症例の実態調査報告」で調査された約540施設)および
- ②がん診療連携拠点病院を408施設(都道府県がん診療連携拠点病院51箇所、地域がん診療連携拠点病院(高度型)55箇所、地域がん診療連携拠点病院293箇所、地域がん診療連携拠点病院(特例型)6箇所、特定領域がん診療連携拠点病院1箇所、国立がん研究センター2箇所)、地域がん診療病院を45箇所)(令和4年4月1日現在)
- ① ②は重複あり。
- II-1: これまで核医学治療の保険診療が行われてきた各疾患ごとに、「治療件数、待機期間等の調査」を行う。
- II-2: 今年度新規薬事承認されたLu-177 DOTATATE、I-131 MIBG、あるいは今後導入が予想されるLu-177 PSMA等において、「治療対象になり得る症例数の調査」を行う。

大西班分担課題「核医学的治療の適切な提供体制の検討」 東、絹谷、細野

# 資料18

<対象>

郵送対象の医療機関総数： 662

A) 2020.4月~2022.3月に核医学治療実績のあった医療機関 (以下、RI医療機関)： 540

B) その他の医療機関 (非RI医療機関)： 122

都道府県がん診療連携拠点病院：	1
地域がん診療連携拠点病院 (高度型)：	4
地域がん診療連携拠点病院：	76
地域がん診療連携拠点病院 (特例型)：	5
特定領域がん診療連携拠点病院：	1
地域がん診療病院：	35

<回答施設>

## 「神経内分泌腫瘍」

回答施設総数： 88/662 13.3%

A) RI施設のある/あった医療機関 (RI医療機関)： 83/540 15.4%

B) その他の医療機関 (非RI医療機関)： 5/122 4.1%

## 「前立腺癌」

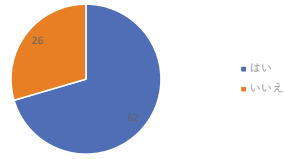
回答施設総数： 110/662 16.6%

A) RI施設のある/あった医療機関 (RI医療機関)： 100/540 18.5%

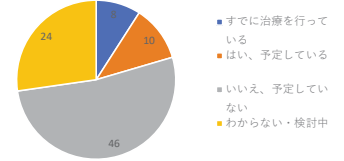
B) その他の医療機関 (非RI医療機関)： 10/122 8.2%

## 「神経内分泌腫瘍」

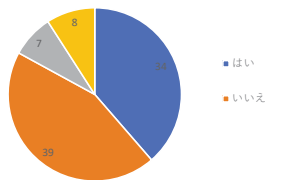
質問： ソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍の患者さんに対するルタテラ®静注の治療が、一般個室を利用した「特別措置病室」を用いて加療できることをご存じですか？ (回答：88施設)



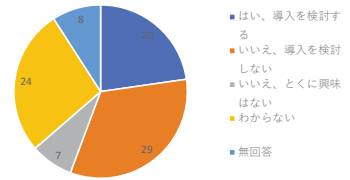
質問： ソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍の患者さんへのルタテラ®静注治療を「特別措置病室」を用いて治療開始する予定はありますか？ (回答：88施設)



質問： 「特別措置病室」の導入に関する詳細な情報をお持ちですか？ (回答：88施設)

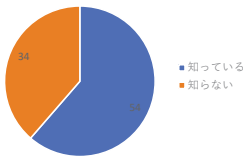


質問： 学会などの提供する「特別措置病室」に関する詳細な情報があれば、導入を検討してみようとお考えですか？ (回答：88施設)

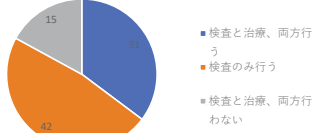


## 「神経内分泌腫瘍」

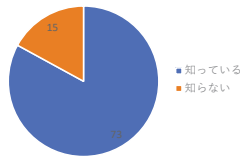
質問： I-131標識MIBG製剤ライト®\*MIBG-I131静注が保険収載されたことをご存じですか？ (回答：88施設)



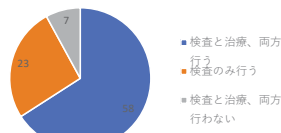
質問： 貴院では、対象となり得る褐色細胞腫・パラガングリオーマを疑う患者さんが来院された際に、自院での検査、治療を行いますか？ (回答：88施設)



質問： Lu-177標識DOTATATE製剤ルタテラ®静注が保険収載されたことをご存じですか？ (回答：88施設)

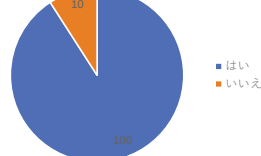


質問： 貴院では、対象となり得るソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍を疑う患者さんが来院された際に、自院での検査、治療を行いますか？ (回答：88施設)

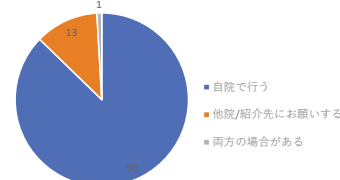


## 「前立腺がん」

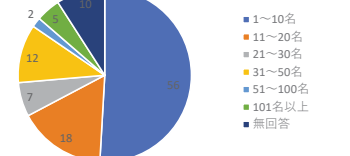
質問： Ra-223製剤ゾーフィゴ®対象となり得る骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の患者が通院中でしょうか？ (回答：110施設)



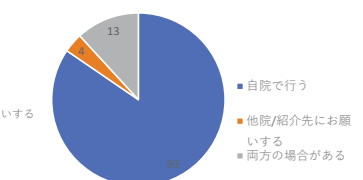
質問： Ra-223製剤ゾーフィゴ®対象となり得る骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の患者の治療はどうされますでしょうか？ (回答：110施設)



質問： Ra-223製剤ゾーフィゴ®対象となり得る骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の患者が何名程度通院中でしょうか？ (回答：110施設)

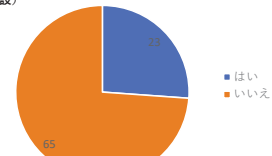


質問： Ra-223製剤ゾーフィゴ®対象となり得る骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の患者の治療後の経過観察はどうされますでしょうか？ (回答：110施設)



## 「神経内分泌腫瘍」

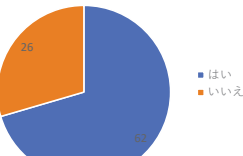
質問： I-131標識MIBG製剤ライト®対象となり得る褐色細胞腫・パラガングリオーマの患者が通院中でしょうか？ (回答：88施設)



質問： ライト®：患者数ごとの検査・治療の施行状況 (回答：23施設)

1~5名	17検査のみ行う	5
	検査と治療、両方行う	11
	検査と治療、両方行わない	1
6~10名	2検査のみ行う	1
	検査と治療、両方行う	1
	検査と治療、両方行わない	1
11~15名	0検査のみ行う	0
	検査と治療、両方行う	0
	検査と治療、両方行わない	0
16~20名	1検査のみ行う	1
	検査と治療、両方行う	0
	検査と治療、両方行わない	0
21名以上	3検査のみ行う	3
	検査と治療、両方行う	0
	検査と治療、両方行わない	0

質問： Lu-177標識DOTATATE製剤ルタテラ®静注対象となり得る神経内分泌腫瘍の患者が通院中でしょうか？ (回答：88施設)



質問： ルタテラ®：患者数ごとの検査・治療の施行状況 (回答：62施設)

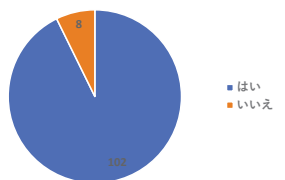
1~5名	35検査のみ行う	4
	検査と治療、両方行う	29
	検査と治療、両方行わない	2
6~10名	18検査のみ行う	2
	検査と治療、両方行う	16
	検査と治療、両方行わない	0
11~15名	4検査のみ行う	2
	検査と治療、両方行う	2
	検査と治療、両方行わない	0
16~20名	0検査のみ行う	0
	検査と治療、両方行う	0
	検査と治療、両方行わない	0
21名以上	5検査のみ行う	5
	検査と治療、両方行う	0
	検査と治療、両方行わない	0

## 「前立腺がん」

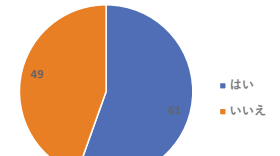
質問： 2022年3月米国で新たにβ線核医学治療 (RI内療法) 薬剤 (Lu-177標識PSMA-617製剤Pluvicto®) が承認されたことをご存じですか？ (回答：110施設)



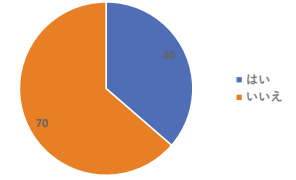
質問： 貴院には、対象となる転移性去勢抵抗性前立腺癌 (ホルモン治療後、タキサン系化学療法後) の患者さんが外来通院中でしょうか？ (回答：110施設)



質問： 対象疾患は転移性去勢抵抗性前立腺癌 (ホルモン治療後、タキサン系化学療法後) であり、骨転移のみでなく、内臓転移症例でも治療可能であることをご存じですか？ (回答：110施設)



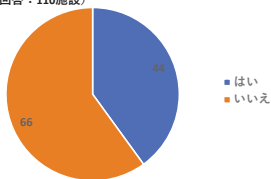
質問： このPluvicto®の治療が日本国内でも、すでに開始されたことをご存じですか？ (回答：110施設)



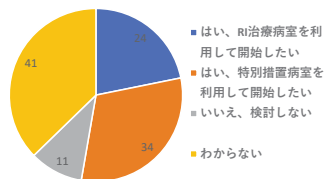
# 資料18

## 「前立腺がん」

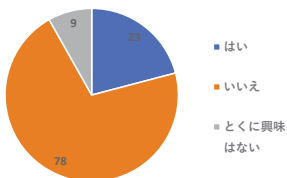
質問: Pluvicto®の治験が日本国内で開始される際には、治療の際にRI治療室ないしそれに準じた一般個室(特別措置病室)の入院が必要とされていることをご存じですか? (回答: 110施設)



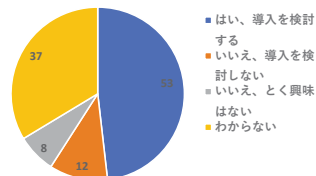
質問: Pluvicto®が日本国内でも薬事承認され、診療が開始される際には、この薬剤によるRI内用療法への導入を検討されますか? (回答: 110施設)



質問: 「特別措置病室」の導入に関する詳細な情報をお持ちですか? (回答: 110施設)



質問: 学会などの提供する「特別措置病室」に関する詳細な情報があれば、導入を検討してみようとお考えですか? (回答: 110施設)



「放射線療法の提供体制構築に資する研究(21EA1001)」2022年度計画案  
 研究代表者 大西 洋 先生  
 分担研究課題  
 「核医学的治療の適切な提供体制の検討」

### II: 方法:

II-3: 既存の核医学治療のデータベースおよび日本核医学会の全国核医学診療実態調査を試験的に連結し、国内核医学治療のデータベース上の実態を調査し、包括的な国内核医学治療データの構築を念頭に問題点の抽出・提言等を行う。

- 対象:
- ① 日本放射線腫瘍学会による放射線治療全国登録(Japan Radiation Oncology Database/ JROD)における核医学治療の登録データ、
- ② アイソトープ内用療法センターの核医学治療の登録データ、
- ③ 日本核医学会分科会の甲状腺RI治療委員会による全国核医学診療実態調査(5年ごとに施行、来年度調査の予定)

大西班分担課題「核医学的治療の適切な提供体制の検討」 東、絹谷、細野

「放射線療法の提供体制構築に資する研究(21EA1001)」2022年度計画案  
 研究代表者 大西 洋 先生  
 分担研究課題  
 「核医学的治療の適切な提供体制の検討」

### III: 研究計画:

#### III-1: 2022年度の研究計画:

- 1: アンケート調査の調査票の項目、内容を検討し、核医学会等関連学会関係者の意見を受けて、アンケート調査票を最終決定する。**済み**
- 2: アンケート調査の調査票を対象病院に送付し、調査票上に記載のQRコードからGoogleフォームにてアクセスして貰い、ウェブ上での回答を促す。回答期限を8月末日とし、ウェブ上の回答結果を集計し、年内に分担研究者・協力研究者および関係者で、データ解析を行う。
- 3: 同時並行で、①、②のデータ利用申請をおこない、データ取得後、連結に向けての解析作業をおこなう。③日本核医学会分科会の甲状腺RI治療委員会と連携し、アンケート調査の調査票の項目、内容を検討し、核医学会等関連学会関係者の意見を受けて、アンケート調査票案の策定をおこなう。**未着手**

大西班分担課題「核医学的治療の適切な提供体制の検討」 東、絹谷、細野